

資料提供

平成28年4月5日

課名：平和推進プロジェクト・チーム

担当者：下崎, 尾田

内線：2366

直通電話：082-513-2366

G7 広島外相会合に向けた取組について

1 「SHAPEアジア・太平洋会議 2016」成果の知事報告について

(1) 趣旨

G7 広島外相会合イベント「青少年外相会合広島」（3月18日～21日開催）と連携して開催された「SHAPE アジア・太平洋会議 2016」の代表者が、知事にその成果を報告書として手交する。

(2) 日時

平成28年4月7日（木） 11：40～12：00

(3) 場所

知事室

(4) 報告者

SHAPE アジア・太平洋会議 2016 代表 菅原 聡（すがわら そう）氏

【「SHAPE」とは】

各国の政財界リーダーが参加するダボス会議等を主催する世界経済フォーラム（WEF）が任命する33歳以下の若者のコミュニティ。

世界453支部に5,338名が所属し、優れた潜在能力と実績を有し、社会に貢献する強い気概を持つ人々で構成されており、メンバーは Shapers と呼ばれ、地域での社会問題解決プロジェクト等を実施している。

なお、今回の青少年外相会合広島は、SHAPE の地域会議と連携して開催された。

【「SHAPE アジア・太平洋会議 2016」とは】

シェイパーズが主催・実施する世界経済フォーラムの公式イベント。大陸ごとの地域イベントであり、各地域が抱える社会課題の解決に向けたアクションを議論する。地域特化型・若者版のダボス会議と言われる。2016年は、初めての日本開催を「広島」で実施し、アジア及び世界の持続可能な社会の実現のための平和構築に向けた議論が交わされた。

2 歓迎ライトアップについて

(1) 趣旨

G7広島外相会合会場に近い宇品波止場公園一帯において、歓迎ライトアップを実施して、地元の歓迎の気持ちをお伝えする。

(2) 主催

2016年G7広島外相会合支援推進協議会

(3) 事業概要

ア 宇品波止場公園

- パラダイスの塔を中心としたG7を表す7本の光によるライトアップ
- 平成28年4月 9日(土) 20:00～22:00 (外相会合開催前の歓迎点灯)
- 10日(日) 20:00～22:00

イ 周辺にぎわい施設(アクタス等)による協賛ライトアップ

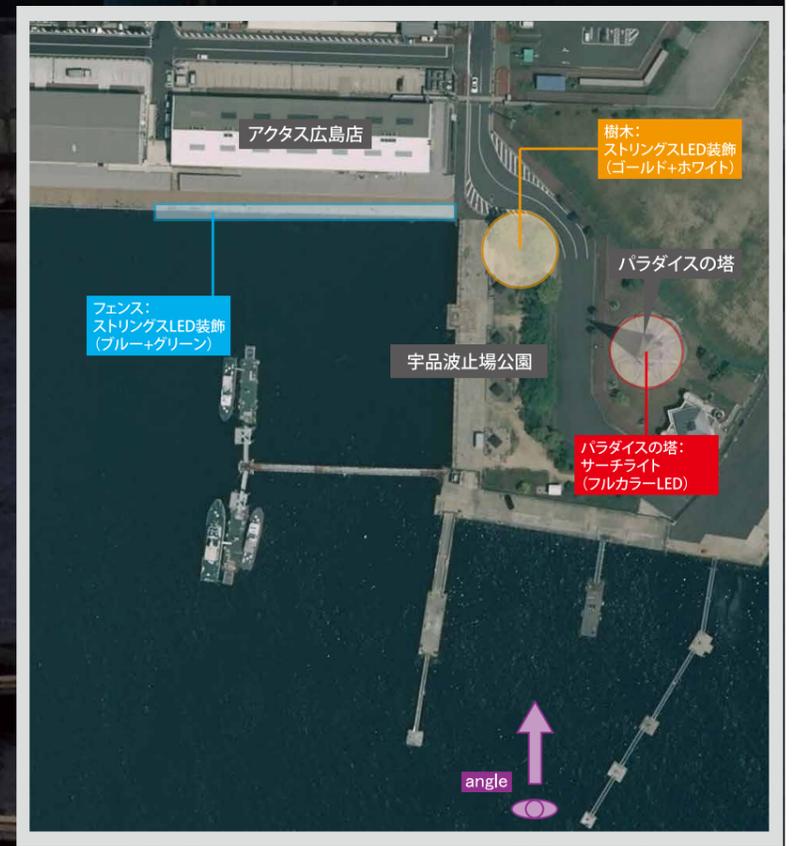
- 平成28年4月5日(火)～11日(月) 19:00～22:00

【周辺図】





Image Perspective



 up to date designing	得意先名 CLIENT	事業名称 PROJECT TITLE	製図 DRAWN	作成日付 DATE DRAWN	20160210	縮尺 SCALE	図面NO. SHEET NO.
	広島市 御中	G7外相サミットライティング工事(宇品波止場公園他 2016.4.4~4.11)	N.Hayashi	20160224			003
		図面名称 DRAWING TITLE					
		ライティングプラン					



2016年伊勢志摩サミット・関係閣僚会合

G7広島外相会合

G7 Hiroshima Foreign Ministers' Meeting



開催に伴い
交通規制

広島市内への

車の乗り入れ自粛を!

平成28年4月10日(日)・11日(月)

2016.4.10(Sun)▶11(Mon)

2016年G7広島外相会合支援推進協議会

〒730-8586 広島県広島市中区国泰寺町一丁目6-34

広島市企画総務局秘書課内 TEL:082-504-2822

<http://g7hiroshima.jp>

G7 広島

検索





2016年
伊勢志摩サミット・関係閣僚会合

G7広島外相会合

広島について

広島は市内に6本の美しい川が流れることから「水の都」と呼ばれ、その起源は、1589年に毛利輝元が太田川デルタの大きな三角州に広島城(別名「鯉城」)を築いた時にさかのぼります。この三角州が大きな島に見えたことから「広島」と名付けられ、その後、広島は毛利、福島、浅野氏の城下町として栄え、西国一の賑わいを見せました。

昭和20年(1945年)8月6日、広島は人類史上初めての原爆の惨禍を受け、その年の末までに約14万人が亡くなりました。壊滅的な被害の中からめざましい復興を遂げた広島は、約119万の人口を有する中四国一の大都市に成長するとともに、人類の世界恒久平和を希求してきました。

広島平和記念資料館には年間130万人以上の人々が訪れ、平和記念公園の原爆死没者慰霊碑をはじめ多くの慰霊碑では、手を合わせる人や献花が絶えることがありません。平成8年(1996年)には原爆ドームがユネスコの世界遺産リストに登録され、世界中から広島を訪れる人に平和の尊さを訴えています。また、広島平和記念資料館は広島市近郊の廿日市市宮島町にある厳島神社とともに、世界最大の旅行口コミサイト「トリップアドバイザー」で外国人訪問者の満足度が高い日本の観光地として支持を得ていることから、外国人観光客が増加しています。

平和への取組

広島市は昭和20年(1945年)8月6日、原子爆弾の投下により、一瞬にして廃墟と化し、数多くの尊い命が奪われました。原子爆弾は、戦後70年経過した現在でも、放射線による後障害や精神的な苦しみを多くの市民に残しています。このような原子爆弾による悲劇が二度と地球上で繰り返されることのないよう、広島市は一貫して世界に核兵器の非人道性を訴え、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を訴える「ヒロシマの思い」を伝えてきました。

今回のG7外相会合は、核保有国を含む主要国の外相が被爆地広島に集い、直接被爆の実相に触れ、核兵器廃絶への決意を被爆地から世界へ発信していただく絶好の機会になり得るものと考えています。



皆様へのお願い

会合当日やその前後においては、外相会合及び関連行事等のため、高速道路・主要幹線道路や一部の地域において、交通規制や施設等への立ち入りが一時制限されることが予想されます。皆様にはご不便をおかけしますが、G7広島外相会合の成功のために、ご理解とご協力をお願いします。また、不審者、不審物を発見した時は、110番か最寄りの警察署、交番への通報をお願いします。

〈問い合わせ先〉

2016年G7広島外相会合支援推進協議会

〒730-8586 広島県広島市中区国泰寺町一丁目6-34

広島市企画総務局秘書課内

TEL:082-504-2822

<http://g7hiroshima.jp>

